

にしてよいのか思案に迷う状態であります。家屋は破損し収入は皆無でも税金を納める額は同額であります。泣き面にハチというのはこのようなことを言うのでございます。市長といましては昔の悪代官のようなまねはおそうくできないことと思います。思情ある市長におかれましてはよい対策をお考えのことと思います。過日開かれました基地対策協議会におきまして横田基地内に、村山市寄りにあります弾薬庫あとに米軍ハウスが相当数設備されるとの説明がありましたようでございますが、何ゆえに傍観をされていいのか。またこれに対するどのような対策をお考えなされておりますことか。またその基地の近況につき明確なるご答弁をお願いいたします。

第二に、米軍撤退に伴う商店街の育成について質問申しあげます。横田商栄会、武蔵野商栄会、富士見通り商店街は言うに及ばず、中央商店街および銀座通り商店街、熊牛商店街、牛浜商店街ほか福生市商店街の、米軍撤退により直接間接をとわず、ほとんどが相当の打撃を受けているものと思っております。

当市においてはこれといった産物、名所等も市としての特徴は何もなく横田基地に依存し、基地経済になうてきた状態です。まして人口の伸び悩み、経済事情の停滞の悪条件の下、商店街育成に対して、現在当市に対して、市長はどのようなお考えかをお尋ねいたします。

人口対策について

人口対策についてお尋ねいたします。賢明なる市長のことでありますので、すでにご承知のことと思いますが、最近当市の人口増加数を調べましたところ、ここ三カ年に年々四百人の増加であります。例を申しあげますと、昭和四十四年五月現在三万七千四百八人、昭和四十五年五月現在三万八千五百六十六人、昭和四十六年五月現在三万八千八百四十人、驚くなかれ昭和四十五年五月より昭和四十六年五月までの一カ年間は二百七十四人の増加に過ぎません。過疎地の地方都市では例外ですが、三多摩二十三市におきましての人口増加数を比較しますとまことに取すかしい次第でございます。

このたび三多摩におきまして市制を施行いたしました狛江市

東大和市・清瀬市・東久留米市・武蔵村山市および福生市、以上の六市のうち一番最初に市制のうぶをあげながら最少人口でございます。東久留米市に至りましては同じ新市でも七万七千人とあまりにも人口差があり、あ然とするものであります。またそれだけではございせん。福生市を除いて他の五市に至つてはますます人口の増加を見ております。ましてやお隣の秋多町でも近々市制を施行するように伺つております。ましてや秋多町の年間増加率はここ数年年間三千人の増加と聞くにおよんでは、福生市におきましては何か対策を考えなければならぬと思ひます。このままの状態ではおそらく数年の間に秋多町に追いつかれるかもしれせん。市長の見解をお尋ねいたします。

官公庁誘致について

福生市におきましては立川・青梅の中間に位置してありまして、地理的条件におきましては、官公庁誘致については非常に条件がよいのであります。先輩諸氏のおかげで官公庁、銀行、高等学校等一応は新市、新しい市の六市の中では抜群です。そ

こで私は公証人役場をぜひとも誘致いたしたく昨午市長以下三役に申し入れたつもりでございすが、現今社会情勢は複雑多岐にわたりました。金銭貸借・貸し家・貸し店舗契約・遺産相続等あらゆる面で公証役場を利用いたしております。現在三多摩において登記所は八王子・町田・府中・調布・武蔵野・田無・立川・青梅・五日市・福生・氷川の十一カ所でございます。その中で西多摩郡は福生・青梅・五日市・氷川の四カ所でございます。ちなみに公証役場にいたしましては三多摩には武蔵野・立川・八王子・町田の四カ所きりでございます。非常に繁忙をきたしております。私などもちよいとよい立川の公証役場に行くんでございすが、待ち時間が多くて相当数の時間立川で遊んでしまふ始末でございす。その金が立川市に落ちるんでございす。登記所の比率からいけば当然西多摩郡に十一カ所は必要でございす。まして二十三区内においては十一カ所もございす。人口・面積いろいろの面のバランスを考えると、ときに公証役場誘致に對して市長の積極なる市政を望み、また見解をご説明願いたいと思ひます。また現在の福生市の出張職安

安定所の現況をお尋ねいたします。市長、担当課長にご答弁をお願いいたします。

加美平区画整理についてお尋ねいたします。

先ほど私が質問いたしました人口対策と非常に関連がございます。当所計画よりも延長三年にもおよんでおります。わざわざ福生市にあこがれて、福生市に永住しようと、なけなしの金を出して土地を求めましたが登記もできず、泣く泣く解約をして秋多町に土地を求めて移住していく状態でございます。この一つの問題を取り上げても福生市の人口がふえるわけがございません。理事者におかれましては勇気と信念をもつて万民みな市長の味方とお考えいただきまして加美平区画整理事業の早期実現に努力されることを望みます。また、われわれ議員といたしましても協力には惜しまないつもりでございます。加美平区画整理事業の現段階と今後の見通しについて市長ならびに担当課長にご説明いただきます。

多摩川原区画整理についてお尋ねいたします。

並当初五カ年計画で目下施工中ですが、非常に順調に障害もなく

進行中でございますのでわれわれ議員も喜びにたえません。昨年私は一般

質問において福生市唯一の、最後の開発地域であり、慎重なる所づくりをお願いいたしました。そろそろ市長といたしましては区画整理完了後の構想と計画に討して、また現況について市長ならびに担当課長にご質問申しあげます。明解なるご答弁をお願いいたします。

東口区画整理についてお尋ねいたします。

昭和四十五年市長は東口区画整理事業を市民の前に公表いたしました。一千五百有余万円の経費をかけ全体測量も完了し、説明会も開きましたので歓迎、促進する市民もあり、また不安を抱く市民もあり一喜一憂の状態でございます。店舗の改造、新築を見送らせ、また一般住民におきましては新築、増築の一服の状態です。しかるに、その後八カ月も経過した今日何らの音さたもなく、何か夢見る気持でございます。われわれ議員といたしましては説明に戸惑

う次第でございます。

昨年の説明会におきましては七町内公民館において、午後一時より二回、午後五時より二回の二日間、また原ヶ谷戸所内におきましては一回の説明会を開いただけで終わってある

現況でございます。まして七町会の二日間の説明会においては市長、助役不在のままでありまして、課長ほか数名の係員のみの説明会でありました。まさか四、五十億かかるとうとする大区画整理事業に付しまして理事者においては無責任きわまりないものと思つてございませう。ものごとは最初が肝心だと思ひます。老婆心ながら加美平区画整理事業の二の舞いはいたしたくはございせん。まさかあの計五回の説明会で市民が納得したものと見解釈して青写真をつくり、一方的に説明不足のままで東部区画整理事業を進行するおつもりではないことと存じます。私は……私はこの五回の説明会に全部出席いたしました。非常に市民は関心を持っておりました。また過去において市長はわれわれ議員に対して東部開発相談所を設置するとの説明をお聞きいたしました。が、いつごろ開設されるおつもりでございませうかお尋ねいたします。市長の任期も余すところ十カ月きりではございませうか。全力投球を望みます。まさかこのままの状態に逃げ切るつもりではございませうでしよう。責任感の人よりも数倍重んじる市長のことと存じますから、われわれ市民

一同ご信頼申し上げております。おそらく任期中事業決定くらいはなされてくれるものと信じます。またその後の東部開発について進行状況をご質問いたします。市長および担当課長、以上の質問の内容をおくみ取りの上ご答弁をお願いいたします。最後に商工会についてでございます。

昨年度補正予算から福生市の商工会につきましては相当大幅なる補助金を出しております。本年度におきましても当初予算で二百五十万円、市長のお考えではまだ補正で百万円くらいは出すようなお考えのようでございますが、その補助金を出してもけっこうでございますが、現在の商工会、福生市の商工会の現状につきまして一政治家の後援会的な色彩が多いのでございます。商工会はあくまで市民の商工会であつて、公明党も共産党も民社党も自由民主党、小山派も福田派もないのです。あうゆる階層の方々が商工会に加盟しているのでございます。ところが福生市の現況におきましては一政党の代議士の後援会的な組織である商工会のように見受けてならないのであります。補助金を出しますが、補助金を出してももつと

福生市の商工会の健全なる人事を監視していただきたく、福生市の商工会の現況につきましてお尋ねいたします。

以上で岩田博の一般質問を終わります。（拍手）

（市長石川常太郎君登壇）

○市長（石川常太郎君） 岩田議員さんのご質問に答弁いたします。

第一点でございますが、ファントムが引きあげまして基地内もだいぶ軍人も減っておりますようでございます。ただいま基地内は軍人、従業員合わせまして約八千人くらいあるようでございます。ただいま福生市に在住しておりますのは、家族を合わせまして一万七、八千人と推定されております。現在のところ、ハウスはご指摘のようにだいぶあいておりまして大変にお気の毒に存じます。家主さんが改造かどうかということで大変お迷いになっておられるということでございます。至極当然でございますして、まことに申しわけなく存じております次第でございます。

次のご質問の弾薬庫あとの住宅建設の、防衛施設庁よりの連絡に関連いたしますので、一のお答えになりますけれども、弾

薬庫あとに約千戸住宅をつくりたいという連絡が過日ございました。東京周辺の住宅を横田基地に集めるという話でございます。本年度はそのうち三百ぐらいの割合でございます。本年建てますのは、約千戸は四カ年かかるのでございます。弾薬庫の地域は武蔵村山市分でございます。結局、基地側がそのような考えでございます。と基地外の日本人所有のハウスはあまり利用しなくなるのではないかと想像されるわけでございます。でございますので、お迷いになっておられる点はまことに私のほうの手落ちもございましたが、公報等によりましてこの点につきましては、今後の見通しについでつけて参りたいと思います。なお、弾薬庫あとの住宅を福生の地域としようなど希望かと受け取れましたけれども、できるできないは別にいたしまして防衛施設庁に相談をいたし、要望をいたしてみたいと思います。

次に、商店街の問題でございますが、これも商店の方々は大変にお困りのことと存じております。市といたしましては商工診断等をしていただき、これが対策につきましてご指導を申しあげたいと考えて

てあるわけでございしますが、近々また各商店街別の商工診断もできあかりましたのでお寄りをお願いしまして、対策につきましてご相談を申しあげたいと考えております。

人口対策につきましてはお説のとおりでございまして、ただいま伸びがきわめて微弱でございします。私もなるべくならば早い時期に五万人くらいは人口はほしいと考えてはおりますけれども、市というものが人口だけ多ければたつというものでもございせんのでして、市のいろいろの施設の面とのバランスを考えてまいったほうがいいと考えております。例をあげては大変失礼でございしますが、一番顕著なものは埼玉県川越の隣接にございします福岡町のような場合には大変急増でございまして、学校、道路大変にお困りのようでございします。東京都におきましては北多摩の市、殊にこのたび市になりました清瀬、久留米あるいは保谷等におきましては急激な人口で、これに対するすべての施設のおくれをとりまして、大変にむしろ混乱とっていいほど学校等もプレハブが非常に多いというようなことで、大変対策に苦慮しているようでございします。したがって人口は確かにほし

いんでございしますけれども、いろいろの社会資本とのバランスの上に立つての人口増加が一番望ましいわけをございします。

福生の志茂地区の現在の状況は約二十年前に区画整理をいたしまして、二十年かかりまして現在の状態になったわけでございします。非常に時間はかかりますけれども、じみちな健全なみちを歩むことが必要ではないかと考えております。

官公庁の誘致につきましてはお説のとおりでございまして、公証人役場あるいは職安等も熱望をしておるわけでございします。公証人役場につきましては法務省の省令で三多摩の八王子支局の定員が六名になつてゐるようでございしますので、どうしても省令の定員をふやさなければならぬという前提がございまして、これらにつきましてお願いをしてゐるところでございします。省令をなおしていただくということが一点でございしますが、なかなか省令をなおすことは困難でございしますけれども、たゆまず運動を続けてまいらなければいけないと思ひます。職安につきましてもなかなかむずかしいものでございまして、これも八王子、立川、三鷹、青梅でございまして、町内に分室があるだけでございま

すので、これは大変むずかしい問題のようでございますが運動はしております。ただいま青梅の相談出張所という事になっておりますが、これらの実績を積み重ねてまいりまして少なくとも所田分室の程度のものにしたいというふうに運動を続けてまいりたいと考えております。

加美の区画整理につきましては大変におくれまして、また大変なご協力をいただきました。また賛成者の方には大変ご迷惑をかけております。ただいまも一生懸命やっております。本年度中に青梅線の立体にせむりかかりたいと考えておるわけでございます。ぜひひとつ絶大なるご協力をお願いしたいと考えております。

多摩川原につきましては、これまたご協力をいただいております。あります。大体予定どおり進捗しております。これらの両方に過ぎましては土地がほとんど個人の方の所有でございますので、われわれの思うようにはまいりません。しかしながら、すでに多少公団等よりのお話もございます。これは新都市建設公社の所有地あるいは減歩の土地等についてでございますが、お話がございますが、これ

らの話し合いは多少とも町が有利のようにもつていくためにはあまり性急にまいらないわけでございます。時期がまいりましたらよろしくお知恵を拝借したいと思っております。

東口につきましては第一回の説明以来大変に時間が経過をいたしました。ただいま個々のお宅の調査をやっていたております。なお、図面につきましてはこの前のご意見をちょうだいいたしまして、ご意見にそつて多少の手直しもしております。各戸の調査がかなり進みました段階に、今後は階層別、職業別等の説明会をしてまいりたいと思っております。この点につきましてもご協力をいただきたいと思います。なお、開発事務所につきましてはまだ何月という事は申しあげられませんが、年内にはぜひ完足させたいというふうに職員を教育しておる最中でございます。

商工会につきましては非常な期待をもっております。都市改造あるいは開発にいたしても、商工会の力をお借りすることが多くなると思っております。ぜひひとつ商工会のご発展を祈念いたしまして、市の発展のためにお尽しいただきたいと考えておるわけでございます。



今後、各商店街の指導的役割りを商工会にすべてになつていただくように（「はつきり言え」と呼ぶ者あり）をお願いしたいと考えておるわけでございます。（「いい加減な答弁はよせ」と呼ぶ者あり）そのような考えで商工会の育成はつとめてまいりたいと考えておるわけでございます。

以上で答弁を終らせていただきます。ありがとうございました。

（「答弁にならん。課長を呼べ代理に……」この答弁でおれをおさめるのか。何んだいまの答弁は、馬鹿にするのもいい加減にしろ。全然おれの質問に答えてないじゃないか。岩田の言うことは全部できないということじゃないか……」と呼ぶ者あり）

市長（石川常太郎君） 実は、ご要望のところを個々にひとつづつ質問いたしたいと思ひます。（「そんなに……」もつと具体的に説明しろ」と呼ぶ者あり）

市長（石川常太郎君） 誠心誠意ご答弁申しあげたつもりでございすので、ご不明の点はぜひひとつ、再度、個々にお願ひいたしたいと思ひます。（「足りないところは課長がやれよ、質問

は三回きりできないというから……担当課長……申し出てあるんじゃないか」と呼ぶ者あり）

。経済課長（中村浩君） 自席でお許しをいただきまして、米軍撤退に伴う商店街育成についてご答弁を申しあげます。

市長が答へましたとおりでございますけれども、現在の商店街の問題につきましてもう少しお話ししたいと思ひます。米軍撤退に伴う

商店街の不安ということとは岩田議員さんのご指摘のとおりだと私も考えております。ただ、現在商店街の不安というものをもう少し分析し

てみますと、二通りございすますが、その一つ、つまり客を主体とした場合の分析なんですが、米軍がお客の主体性を持っている、それからもう一つ一般の邦人客が主体性を持っているというような二つの見方があるかと思ひます。特に米軍をお客とする場合の商店街というのは

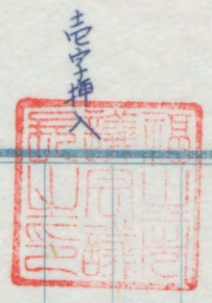
もちろん市全体にも影響がございすけれども、基地の周辺を中心とした商店街が非常に大きいんじゃないかと、このように考えておるわけでございす。しかし、それ以前の問題といたしまして一般客を対象にした周辺市町村の発展とともに、商店街等が脅やかされ

ている一つの大きな問題があるわけですが、それはいわゆる一般客を中心とした消費購買層の他への流出であるとか、またほかの市町村の発展に伴う購買力の低減であるという問題が残されていると思ひます。この問題を中心といたしまして、昨今広域商業診断、それから本年は造成診断をやるわけですが、それを行なった結果、全体といたしましてはやはり商店街の再開発を必要とするんじゃないかというような勧告が出ております。同時に横田基地周辺の米軍を相手といたしました、お客といたしました商店街につきましては、この周辺について、これは勧告でありますけれども、西側の、先日の方の広域商業診断と横田商栄会の勧告の部にございますが、国道西側のハウスのところに一大住宅団地をつくつたらどうかというような勧告が出ております。で、当然ハウス問題とからみ合うわけでございますけれども、そうした方向にもっていくべきかどうか、やはり地元の方々、それから商店、福生市商店街全体の中で消費購買層の確立という点からこの問題は取り上げるべきではないかというふうに考へております。で、私どもの仕事といたしますと、指導とそれから助成ということになります。

すが、特に米軍撤退で影響を受けます核的存在と申しますか、そういった横田基地周辺の商店街に対しましては、先日商工会が主体でやりました東京都の商工指導所の巡回相談の中でもございましたが、日本人向けに脱皮できるかどうか、それからもう一つは米軍と生死をともにする運命であるかという問題を中心とした勧告書が出ております。その中の意味と、最近出ました広域商業診断とは全く同じでございます。その中でいわれておりますのは、私にたいしては申しあげましたとおり個々の横田商栄会を中心とした再開発協議会も必要であらうし、それから一大住宅団地をハウスのかわりに建てる必要もあるんじゃないかというように、ともいわれておりますので、そこらへんを中心にして米軍対策に変えていきたいというふうに考へております。

なお米軍のハウス対策につきましては、イでございますけれども、特にハウス事業というものは結局基地とともに運命をともにするような事業でございますので、米軍撤退とか米軍縮小、いわゆるもう一つは経済的な意味でドル防衛の問題がございますが、そういった問題とからみ合つて縮小するときにはやはり脱皮する一つの覚悟が必要じゃないかと、

でその脱皮する方法を何に求めるかということが大変むずかしい問題なんです
が、それが先日出ました広域商業診断の中の一つの消費住宅政策と一緒に
からみ合わせて考えれば非常によろしいのではないかと、私も行政
側の考え方でございます。それとも一つ、二の官公庁のこの職安
の問題でございすけれども、現在金曜日ですが、職安出張所を設けて
あります。件数は直接職安の方が参らいますのでさだかではございませ
んが、それと同時に雇用関係の面開発と称しまして市役所のロビーに
求人広告等出してございます。これらの件数は若干低いですが、この官
公庁の誘致に伴いまして考えられますには、職安も大変ご説のとあ
り必要なものでございます。西東京国地であるとか商店街の育成とい
うふうには、お説のとおりだというふうに考えております。そこで現在行
なっております金曜日の出張相談は、これは労働局あたりに問い合
わせてみますと、やはり格上げの前提になるだろうというような考え方
をもっているようでございます。それは必ず職安そのものになるという
ことよりも、職安が将来福生にできるときに一つの橋頭保になると



いうようなそういうような見方をしているようでございます。なお、現在
ハ王子、この付近では立川それからハ王子、青梅さらに三鷹、町田分
室というふうにございすすが、なかなか職安を単独でつくるということは
非常にむずかしいそうでございます。この分布を見てもご覧のとあ
りあわかりのように、三鷹と立川の間には大変人口が多い市もござい
すが、なかなか設置できないというような状況にあるようでございます。
しかし、大団地ができるとか、地域周辺が都市化して非常に労働力の問
題が叫ばれるような事態の中で相談件数がふえるとか、非常に大きな
労働問題をかかえるような場合には職安をつくるということもけつし
て不可能ではありませんというようなお話をいただいております。以上
のような実態でございす。大変……（「商工会については言わない
の、商工会については……」と呼ぶ者あり）失礼いたしました。

商工会の現況についてご報告申し上げます。
商工会は去る五月の二十六日に昭和四十六年度の総会を開いてありま
して、その中で役員等きめてあるようでございます。ただ商工会の人
事についてのご質問のようでございますが……（「人事はいい、あなたに

